

別紙 2

教職員の時間外在校等時間縮減に効果の高い学校の取組状況調査表

市町村名・学校名	古河市・八俣小学校
----------	-----------

1 時間外在校等時間の状況（教職員の平均値）

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
小学校	33:39	36:46	32:37	50:57	29:18	35:53	26:53
中学校							

2 学校が主体的に実施する効果が高い取組の概要

【学校業務の削減・縮減に関する取組】

- ・日課表の見直し（朝自習のカット 清掃時間（火・木）のカット 学期末短縮日課等）
- ・定時退勤日の設定 月に2回（第2・第4金曜日）及び自己申告による定時退勤日の設定
- ・健康観察アプリ（リーバー）の導入（朝の電話対応の時間削減、全職員がタブレットで欠席状況が確認できるため対応がしやすい）
- ・会議の効率的な運営 電子データーによる運営・協議内容の前日配付（事前に協議事項について意見をもって参加できる）
- ・会議メンバーの精選（会議のニーズに応じて、学年主任からブロック主任が伝達するようにした）
- ・学校サポーター、スクールサポートスタッフ等の活用（印刷業務、環境整備、来客対応等）
- ・行事の見直しによる縮小化（八俣小まつり、授業参観）
- ・組織的で積極的な生徒指導（早期対応、組織での対応、関係機関との連携）
- ・通知票の所見の削除

【教職員の意識改革に関する取組】

- ・きんむくんの活用（上限時間までの記載が意識を向上させている）
- ・個別指導（超過傾向の多い職員の面接）
- ・退勤時間ボードの設定（きんむくんの近くに設置し、個人の退勤時間を視覚化することで時間を意識して、仕事を依頼する率が増えた）
- ・自己申告書に業務効率化の目標及び手立てを記入し、意識付け及び振り返りの実施
- ・校務分掌の適正化
- ・ミドルリーダー（学年主任、教務主任）との連携による働き方改革の推進
- ・自己申告書への記入（教員評価面談を通して、振り返りと対応策についての確認）

【その他時間外の原因分析・解消に関する取組】

- ・見通しをもった、計画的な業務への取組（昨年度のデーターの校務パソコンの情報共有）
- ・外部（地域コミュニティ 青少年相談員 地域ボランティア 学校評議員）による朝の立哨指導及びあいさつ運動
- ・帰りの立哨指導は管理職・教務・特別支援部で実施し、放課後の業務の時間の確保
- ・休み時間の外見守り（会計任用職員 管理職）
- ・会計年度任用職員・非常勤等の先生の学習支援・生徒支援体制の確立
- ・学校だよりに「働き方改革」の目的について掲載し、保護者に周知する（月2回の定時退勤日の掲載）